

高校生を対象にしたワークショップのお知らせ

途上国の農業開発に貢献する教育と研究を行う東京農業大学国際農業開発学科。
高校生の皆さんを対象に、「第4回 話そう、試そうー開発学科デー」を下記のように行います。
奮ってご参加ください。また、お知り合いの高校生へもご案内ください。



サモアの女性



サモアの伝統的儀式



サモアの子供たち



東南アジアの洪水氾濫地域の田植え



陸稲

「第4回 話そう、試そうー開発学科デー」

開催日	2009年5月17日(日曜日)10時から15時頃まで
場所	東京農業大学世田谷キャンパス
日程	10時 開会挨拶、参加者紹介 10時半 トーク 南海の楽園 サモアの暮らしにみる「貧しさ」と「豊かさ」 (サモア調査のお話を聞きながら「貧しさ」や「豊かさ」について考えましょう) 11時半 トークとランチ 先輩と話そう (留学生を含む開発学科生から、今、取り組んでいることを聞きながら、一緒にお弁当を食べます。お弁当は無料です) 12時半 探検 エコテクゾーン (生ごみからエタノール、剪定枝から燃料など廃棄物を有効利用する大学内の施設探検) 13時半 トークと実習「熱帯地域における稲の多様性を考える」 (様々な稲の観察やお話でアフリカやアジアの稲の多様性に迫ります) 14時半 修了式です。(参加証を差し上げます。)
参加資格	国際農業開発に情熱のある高校生ならどなたでも。お一人でも、グループでもどうぞ
費用	無料です
申し込み方法	参加希望の方は5月15日までに、国際農業開発学科教授 夏秋 啓子(なつあき けいこ)宛eメール keiko@nodai.ac.jpへ、「開発学科デー参加希望」と「お名前」を書いたメールをお送りください。改めてご連絡いたします。

「世界で活躍する技術派パイオニアを育てる」東京農業大学国際農業開発学科のHPもご覧ください。

<http://www.nodai.ac.jp/int/index.html>

<http://www.nodai.ac.jp/int/develop/index.html>